

首相指名 選挙

野党各党そろって 新・立民 枝野氏に投票

安倍内閣の総辞職を受けた首相指名選挙が9月16日、衆参両院の本会議で行われ、自民党の菅総裁が首相に指名されました。新・立憲民主党、日本共産党、新・国民民主党、社民党、れいわ新選組などの野党各党は、そろって立民の枝野幸男代表に投票しました。



協力を要請する枝野氏らと受ける志位氏ら

新立民・枝野氏「政権交代へ連携を」

共産・志位氏「連合政権への意思表示として」

安倍さんのいない安倍内閣 一共产・小池書記長会見で指摘

日本共産党の小池晃書記局長は同日、国会内で記者会見し、菅義偉内閣の新閣僚の顔ぶれについて「見あきた顔といつか見た顔が並んだ古色蒼然（そうぜん）たる面々だ。『安倍晋三さんがいない安倍内閣』というのが政治的中身ではないか。安倍内閣が敷いた路線を見直しもせず引き継ぐことがはっきり明確になった」と指摘し、「十分時間をとった臨時国会を直ちに開くことを求め、菅政権と正面から論戦で立ち向かっていきたい」と語りました。

記者会見の動画はこちらから→



首相指名選挙に先立ち、新・立憲民主党の枝野幸男代表は同日、国会内で日本共産党の控室を訪ね、新執行部のあいさつとともに首相指名選挙での協力を要請しました。枝野氏は「新しい菅政権は、今までの継承で、問題点の全部にふたを閉じていくという状況が見えています。菅政権を倒して政権交代を実現したいと思っています。連携してそこに向けて頑張っていきたい」と首相指名選挙での協力を要請しました。

応じた志位和夫委員長は「わが党としては、共闘をいっそう発展させ、自公政権に代わる野党連合政権をつくっていく。そういう意思表示として、枝野代表に投票します」と応えました。

枝野氏は「総理大臣指名選挙に投票していただくことは大変光栄です。今の政権の問題点をしっかりと国民に訴え、政権交代を成し遂げないと、国民生活は救われません。しっかり連携していきたい」と述べました。

市民+野党で政治の根本的転換を!!

野党の中では「新自由主義からの決別」に踏みこむ新・立民など野党間の一致点が大きく進んでいます。力をあわせ新自由主義を終わりにし、「国民の暮らしを守り、良くする」という本来の責任をしっかりと果たす新しい政治をつくりましょう。



参議院議員（東京選挙区選出）

やまぞえ・たく

山添 拓

日本共産党

東京
民報

ご意見・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590

2020年9月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。

発行/東京民報社（港区芝1-4-9 平和会館5階）1965年11月12日第三種郵便物認可

首相指名 選挙

野党各党そろって 新・立民 枝野氏に投票

安倍内閣の総辞職を受けた首相指名選挙が9月16日、衆参両院の本会議で行われ、自民党の菅総裁が首相に指名されました。新・立憲民主党、日本共産党、新・国民民主党、社民党、れいわ新選組などの野党各党は、そろって立民の枝野幸男代表に投票しました。



協力を要請する枝野氏らと受ける志位氏ら

新立民・枝野氏「政権交代へ連携を」

共産・志位氏「連合政権への意思表示として」

安倍さんのいない安倍内閣 一共产・小池書記長会見で指摘

日本共産党の小池晃書記局長は同日、国会内で記者会見し、菅義偉内閣の新閣僚の顔ぶれについて「見あきた顔といつか見た顔が並んだ古色蒼然（そうぜん）たる面々だ。『安倍晋三さんがいない安倍内閣』というのが政治的中身ではないか。安倍内閣が敷いた路線を見直しもせず引き継ぐことがはっきり明確になった」と指摘し、「十分時間をとった臨時国会を直ちに開くことを求め、菅政権と正面から論戦で立ち向かっていきたい」と語りました。

記者会見の動画はこちらから→



首相指名選挙に先立ち、新・立憲民主党の枝野幸男代表は同日、国会内で日本共産党の控室を訪ね、新執行部のあいさつとともに首相指名選挙での協力を要請しました。枝野氏は「新しい菅政権は、今までの継承で、問題点の全部にふたを閉じていくという状況が見えています。菅政権を倒して政権交代を実現したいと思っています。連携してそこに向けて頑張っていきたい」と首相指名選挙での協力を要請しました。

応対した志位和夫委員長は「わが党としては、共闘をいっそう発展させ、自公政権に代わる野党連合政権をつくっていく。そういう意思表示として、枝野代表に投票します」と応えました。

枝野氏は「総理大臣指名選挙に投票していただくことは大変光栄です。今の政権の問題点をしっかりと国民に訴え、政権交代を成し遂げないと、国民生活は救われません。しっかり連携していきたい」と述べました。

市民+野党で政治の根本的転換を!!

野党の中では「新自由主義からの決別」に踏みこむ新・立民など野党間の一致点が大きく進んでいます。力をあわせ新自由主義を終わりにし、「国民の暮らしを守り、良くする」という本来の責任をしっかりと果たす新しい政治をつくりましょう。



ご意見・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590
2020年9月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党